

授業科目名(英文名)	都市建築計画特論B (City & Architectural planning B)				
担当者名	廣田 篤彦				
学年	1	学期	後期	必修選択	
教科書					
目的または到達目標	GISの基礎を理解し、都市建築分野での分析例と手法について学習する。				
授業内容	<p>GIS(Geographical Information System)とは地理情報システムのことであり、位置に関するデジタル情報を持った地理的事象(地図データ)を視覚的に表現し、分析や検索、シミュレーション、管理などを行う技術の総称である。今日、GISは国のIT基本戦略に位置付けられ、都市工学や環境学、造園学、農学、マーケティングなど、多方面でこの技術が応用されてきており、各種官公庁や民間企業など、積極的な取り組みが進んでいる。</p> <p>本講座では、GISの最も代表的ソフトウェアであるESRI社のArcGISを例として、GISの基礎および基本操作を習得するとともに、都市・建築に関わる分析・研究への応用例とその手法について、演習を交えながら学習する。</p>				
関連科目					
受講心得	修士課程1年生を対象とする。				
課題・質問等の受付方法					
授業の形式					
履修上の注意または履修条件					
成績評価の方法	出席、レポート、演習				
参考文献及び指定図書					